

2013年4月22日

少年部加盟団体すべての方々へ

少年部長 杉本 秀明
同 事務局 木村 晃

交通事故防止のお願い

少年部では、過去の教訓から交通事故防止を目的とした「お願い」を各チームに厳しくしております。これは過去に傷ましい事故の経験をしているからです。

北川原G大会終了後、会場にお兄ちゃんの試合を見に来ていた未就学のお子さんが北川原G入口付近で車に撥ねられ亡くなられたという傷ましい事故がありました。

2004年5月のことでした。あれから10年経とうとしております。

ご家族にとっては本当につらい思いをされたと思います。もしわが子が事故に遭ったらと思うと胸が張り裂けそうになります。

我々は、このような事故を二度と起こしてはいけなという強い気持ちで大会運営に臨んでいます。

皆さんにお願いしていることは、主に次のようなことがあります。

- **路上での乗り降りは絶対にさせないでください。**
⇒ 許可車両でなくても乗降は、北川原Gでも第5駐車場でもできます。
- **多摩川Gでトイレには引率してください。また土手を通って行き来をしてください。**
⇒ トイレには車の往来の多い道路を歩いて行かせないでください。
- **第5駐車場の行き帰りにグリーンベルトを通過してください。**
⇒ 車はグリーンベルトを意識して反対側に寄って走行します。
- **練習・試合の行き帰りに道路で絶対にボールを蹴ったりついたりしないでください。**
⇒ ボールをリュックに入れるか袋に入れて、裸で持ち歩かさないでください。

これらはサッカーをする以前のことで、絶対に守るべきことです。これらが守られない方はサッカーをやる資格がありません。

すべての父兄、コーチ、選手たちにこれらのことをしっかり伝えてください。そして伝わるまで何度でも言い聞かせてください。「伝えた」と「伝わった」の違いを認識して周知をお願いします。

きっと低学年の子供にとっては、一度や二度言ったからって守れるとは思えません。大人がしっかりフォローしていきましょう。

自分の子供はもちろん、自チームそして大会に来ている子供たちをグラウンドにいるすべての大人たちが守っていきましょう。

明日また君たちの笑顔と出会うために。

よろしく願っています。